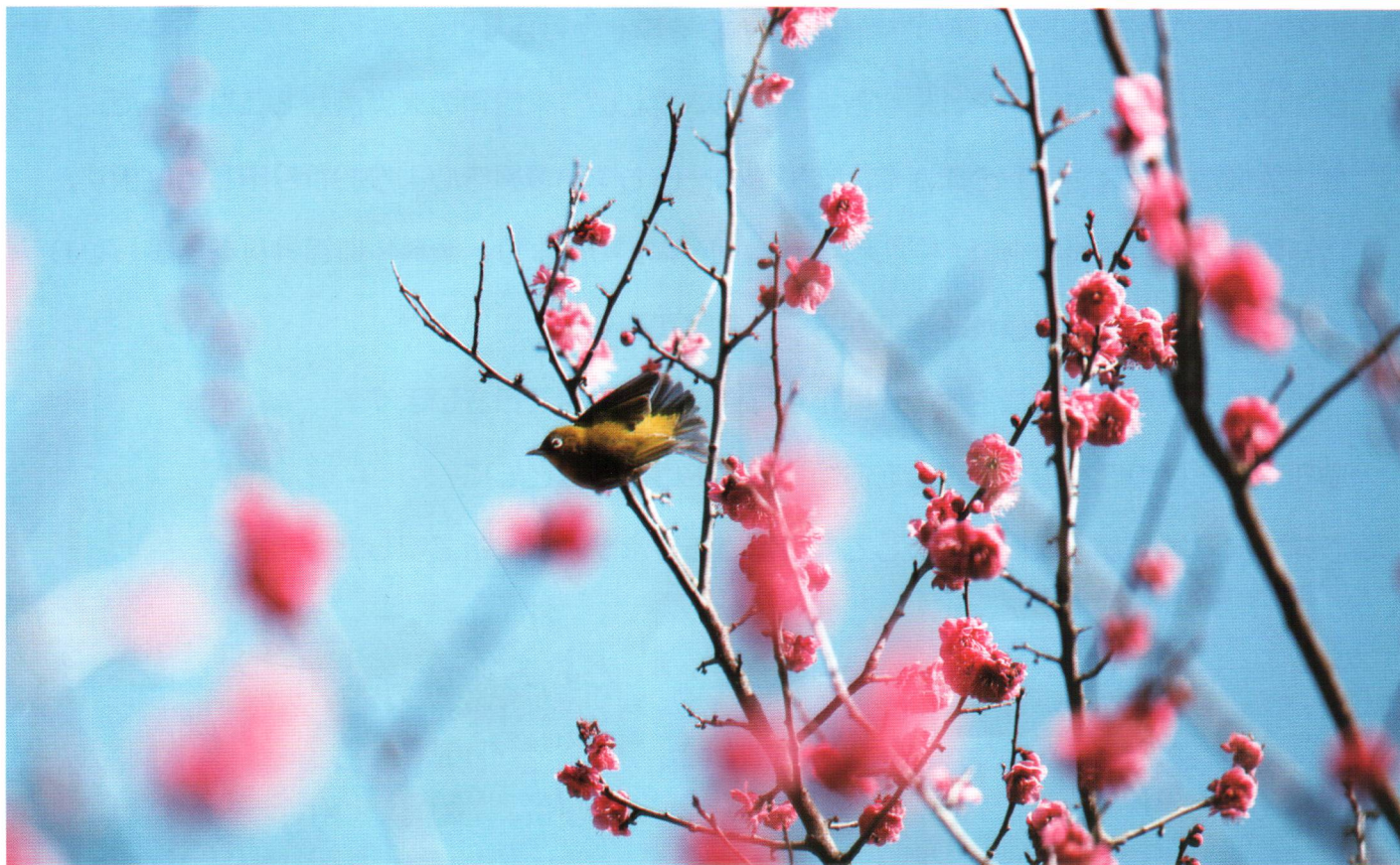


健生くらぶ



院内部署紹介 訪問リハビリテーション



普段の生活場面にて、思うように動けなくなり、一日中寝ていることが多くなった・歩く時、ふらつきやつまづきがあり転びそうになる・お風呂やトイレに一人で入ることが出来なくなった・介助の方法が分からない等のお困り事に対し、訪問リハビリテーションのスタッフがご自宅にお伺いして支援する介護保険を利用したサービスです。

具体的には一寝たきりの改善や、予防に向けた運動療法(関節の運動や筋力トレーニングなど)・屋内、屋外での歩行練習や、自宅で出来るホームプログラムの作成と実施方法のアドバイス・ベッド周辺での動作(寝返り、起き上がりなど)や、日常的に行う生活動作(食事・入浴・トイレなど)の練習・ご家族への介助方法指導や、福祉用具、住宅改修などのアドバイス等のサービスを提供します。

日常生活の中での不安・小さな悩みを解消しご本人だけでなくご家族にも安心した在宅生活を過ごせるように支援していきます。

現在理学療法士・作業療法士の2名体制でサービスを提供しています。新規依頼やご質問は随時受け付けておりますのでお気軽にお声かけください。

CONTENTS

目次

Page 1 院内部署紹介:
訪問リハビリテーション

Page 2 院長新年のごあいさつ
白内障手術の受付開始しました

Page 3 新任先生紹介:
梶原Dr・三谷Dr

Page 4 第19回 消火器競技大会報告

医療法人社団 医王会

朝倉健生病院

発行日/2012年(平成24年)1月20日 発行者/医療法人社団 医王会 朝倉健生病院
〒838-0068 福岡県朝倉市甘木151番地4 Tel.0946-22-5511代 Fax.0946-22-1200 URL:<http://www.a-kensei.jp>

院長新年のご挨拶



院長 鷺淵 雅男

2012年の新年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、東日本大震災とそれに引き続き原発事故という未曾有の大災害がおこりました。

今年は復興へのスタートの年です。被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当院は、新館増築後4年目を迎えました。昨年の10月より、眼科・血管外科を増設しております。患者様への医療サービスがさらに充実するものと思います。

当院は、今年も患者様主体の病院作りに邁進する所存でございます。

今年度も皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、

辰年である本年が皆様にとりまして昇り龍でありますように祈念申し上げます。



白内障手術の受付開始しました。

この度当院では、2.5mm以下の切開で手術が行える最先端の極小切開白内障手術装置を導入いたしました。この高度先進医療機器により、さらに安全で迅速な日帰り白内障手術を受けて頂けると考えております。

また、眼科外来にも最新式の光干渉式眼軸長測定装置を導入し、従来よりもより誤差の少ない正確な眼軸長測定が可能になりました。

こうした機器の進歩に伴い、より多くの方に白内障手術を受けて頂けるようになりました。

入院等、詳しいことにつきましては、当院スタッフ



(超音波白内障乳化吸引装置)



(光干渉式眼軸長測定装置)

にお気軽にお尋ね下さい。

新任医師紹介



人工透析内科
三谷 博通

平成23年7月27日より、透析担当医として着任致しました。わが国の透析患者は、増加の一途にあり、現在約30万人に達し、今後も増加傾向は、しばらく続くと考えられます。このような状況の中で、わが国で腎移植の件数は近年になり、やっと年間1000件を超えたものの、うち献腎移植と脳死体腎移植は、合わせて200例足らずです。それに対して約1万2千人の献腎移植登録者が待っているため、毎年1.5%程度の患者しか移植の恩恵にあずかっていないこととなります。したがって、欧米に比較して腎移植件数の少ないわが国においては、腎不全に対する最終的な治療法は、腎移植というより、まだまだ人工透析が治療の中心と言わざるを得ないのが現状です。この現状を踏まえ、透析担当医としては、いかに質の高い透析を腎不全の患者の皆様を提供するかが、最重要課題となります。一見皆同じような透析をしているようにも見えますが、患者さんが十人いれば、十種類の異なった透析条件が存在し、ダイアライザーの種類や大きさ、抗凝固剤の種類や量、血流速度、除水速度等その他諸々、誰一人として同じ条件で透析している患者さんはいません。患者さんの様々なデータをもとに、各患者さんに対して最適の条件を設定しています。まさに透析は「個人処方」です。今後とも、透析患者さんに質の高い透析を提供すべく、微力ながら地域医療に貢献していきたいと思っておりますので、宜しく御願い致します。



外科
梶原 正章



2011年8月1日より外科部長として勤務させて頂いております。専門は骨・皮(カフ)・スジ(筋)系ではないモツ(ホルモン)系すなわち消化器(食道・胃・腸の消化管や肝臓・胆嚢・脾臓など)呼吸器(肺など)、内分泌臓器(甲状腺、乳腺など)といった腹部や胸部などの内臓の手術です。昔であれば手術不能とされていたような、癌が血管に浸潤した進行癌の血管の合併切除・再建を伴う手術(臓器移植手技の応用)から単孔式を含めた内視鏡手術(内科で行う「腹腔内」での内視鏡治療とは違って手術室で全身麻酔をかけて行う外科の「体腔内」での内視鏡手術)まで幅広く対応致しております。若い医師が研修・修行をする教育病院でもある公的総合病院では一人前の外科医になるためにどうしても患者様の身体が手術の実践・教育の場ということにならざるを得ないわけですが、朝倉健生病院では患者様本位で最新にして最良の機器を駆使し職人的こだわりをもって丁寧に美しい手術を心がけ、朝倉健生病院で手術を受けて良かったと思って頂けるよう尽力致しておりますので、内臓系の手術が必要な際は朝倉健生病院をご選択頂きますようよろしくお願い致します。

第19回 消火器競技大会

朝倉健生病院チームも
参加しました！

甘木・朝倉防災協会、甘木・朝倉消防本部の主催で、10月20日(木)に甘木・朝倉消防本部野外訓練場にて「第19回 消火器競技大会」が開催されました。防災意識の向上と病院の安全性を高めるために朝倉健生病院チームも参加し、消火器個人の部で吉里優美さんが3位入賞されました。

選手の皆さん、お疲れ様でした。練習の成果が発揮できたと共に、周りの方々の協力を得て、よい成績が残せた大会でした。



▲消火栓の部
女子チーム



◀ 表彰式

《屋内消火栓の部 出場選手》

・女子チーム

監督…………	大楠 敦子	(3階東 師長)
指揮者…………	田中 孝子	(透析室 看護師)
1 番員…………	古川 茉莉奈	(才ペ室 看護師)
2 番員…………	河津 奈々恵	(4階 看護師)
3 番員…………	角田 美穂	(3階東 看護師)

《消火器 個人の部 出場選手》

吉里 優美	(3階東 看護師)
佐々木 優子	(外来 看護助手)

■あとかき

新年明けましておめでとうございます。

平成24年がスタートしたと同時に、今年の抱負へ向け、また今年一年頑張っていきましょう。

今後も、地域医療中心で充実した医療体制を目指して頑張ります。

今年も朝倉健生病院ならびに、「健生くらぶ」を宜しくお願い致します。

秋吉



医療法人 社団 医王会 朝倉健生病院

広報誌

健生くらぶ VOL.19

発行日：平成24年1月20日 診療科目：

発行者：朝倉健生病院

広報編集員：月俣・黒田・古賀

空閑・重富・秋吉

内科/呼吸器内科/循環器内科/消化器内科
糖尿病内科/腎臓内科/脳神経内科/神経内科
外科/消化器外科/肛門外科/整形外科
脳神経外科/形成外科/胸部外科/心臓血管外科
皮膚科/泌尿器科/泌尿器科(人工透析)
人工透析内科/人工透析外科/放射線科
耳鼻咽喉科/眼科/リハビリテーション科

診療時間：

平日 8:45～17:30

土曜日 8:45～12:30

休診日：

日曜・祝祭日

※急患は年中24時間対応いたします